

平成23年度
社会福祉法人 開成町社会福祉協議会
事業報告・決算

平成24年5月

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

開成町社会福祉協議会



ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

開成町社会福祉協議会

〒258-0021 神奈川県足柄上郡開成町吉田島1043-1(開成町福祉会館内)

TEL 0465-82-5222[社協直通] 0465-83-7552[福祉会館]

0465-85-3521[介護保険]

FAX 0465-82-5928[社協直通] 0465-85-3523[介護保険]

<http://www.kaiseishakyo.or.jp> / E-mail: network@kaiseishakyo.jp

平成23年度 社会福祉法人 開成町社会福祉協議会 事業報告

はじめに

開成町社会福祉協議会は、一人ひとりの声を大切に、生涯にわたる生活を総合的に支えるしくみをコミュニティワークの実践をつうじて築いていくこと、開成町らしさあふれる「共助」文化の創造をめざして、開成町福祉コミュニティプラン（平成23 - 27年度）のスタートとなる平成23年度は、前年度に引き続き、緊急避難的措置としての福祉基金取り崩しをはじめとする厳しい財政状況下において、危機管理・改革意識を有した法人運営を前提としつつ、次の事業・活動に取り組みましたので報告いたします。

基本理念

みんなで育もう！誰もが安心してイキイキと暮らせる福祉のまち かいせい！

『開成町福祉コミュニティプラン』より

基本目標

地域 みんなで福祉への理解を深める まち	【福祉への理解と意識の向上】
地域 みんなで支えあい、たすけあう まち	【福祉コミュニティづくり】
地域を支える心と技を持った人材が育つ まち	【福祉人材の育成】
地域 みんなが理解しあい、つながりあう まち	【地域ネットワークの形成】
地域 みんなで災害に備え、たすけあう まち	【防災・要援護者対策】
地域で福祉サービスを利用しながら安心して暮らせる まち	【福祉サービス】

『開成町福祉コミュニティプラン』より

事業計画指針

みんなでつながりあい、支えあい、誰もが福祉活動に参加できる地域社会をめざそう！

【参加 / コミュニティワーク 地域福祉活動推進部門】

一人ひとりのニーズをもとに、暮らしに根ざしたサービス・支援体制を開発・実施、提言しよう！

【支援 / ケアワーク 在宅福祉サービス部門】

地域のあらゆる機関・団体と協働して、計画的に福祉ネットワークづくりに取り組もう！

【連携 / ネットワーク 法人運営部門】

『かいせい社協実施計画23-27(開成町福祉コミュニティプラン年次計画)』より

目次

地域福祉活動推進部門	[3 ~ 12頁]
01 自治会福祉活動の支援	3頁
02 ボランティア活動の推進（ボランティアセンター）	4頁
03 当事者活動の支援	5頁
04 広報啓発事業の充実	7頁
05 福祉教育事業の充実	9頁
在宅福祉サービス部門	[13 ~ 19頁]
06 総合相談・援護事業の充実	13頁
07 福祉サービスの利用支援	14頁
08 在宅福祉サービスの推進（介護保険外）	15頁
09 介護保険事業の推進	17頁
10 二次予防対象者把握事業の推進	18頁
法人運営部門	[20 ~ 26頁]
11 事業推進体制の整備	20頁

地域福祉活動推進部門

1 自治会福祉活動の支援

1 自治会福祉活動サポート事業の実施

内 容	<p>暮らしに身近な小地域（自治会エリア）において、さまざまな人々が互いにたすけあい、交流できるようにする取り組み（自治会福祉活動）が、それぞれの地区にふさわしい創意と工夫を活かしたものとして主体的かつ継続的に展開できるよう支援するために、サポート事業を実施しました（助成金の交付、地区担当職員の派遣等）。</p> <p>具体的には、自治会福祉活動の推進に意欲的に取り組む自治会を実施主体とし、次のメー例のうちいずれかを、地区の特性を活かしてすすめました。</p> <p>ステップ1（基本事業） 啓発活動 ～ ふれあい交流活動、広報啓発活動 援助活動 ～ 定期的訪問・見守り活動、ふれあい・いきいきサロン活動、その他</p> <p>ステップ2（選択事業） 認知症高齢者を支える活動 介護予防を目的とした活動</p> <p>* 助成金交付総額：¥1,462,000（上限：¥130,000 / 1地区平均：¥112,462）</p>							
期 日	通年							
対象地区	岡野上島	金井島河原町	上延沢榎本	下延沢中家村	円中下島	宮台ハレット	牛島デン	*計13地区
職員派遣回数	延75回（*全事業計）							前年比11回増

2 自治会福祉部連絡会の開催

内 容	<p>各自治会福祉部の事業・活動状況等についての情報交換と今後の新たな活動展開及び課題についての意見交換等を行うために連絡会を2回開催しました。</p> <p>各自治会福祉部の事業・活動状況等及び「かいせい社協説明会」の開催について研修会（報告・講演会）...足柄上1市5町社協合同</p> <p>テーマ=東日本大震災被災地支援活動から学ぶ</p> <p>1) 被災地支援活動の報告 開成町社協 職員 高橋 政 幸 氏 2) 被災地支援活動の報告 神奈川県社協 職員 重山 勉 氏</p> <p>2) 講演 テーマ=「災害時における『つながり、たすけあい』の重要性」 2) 講演 講師=石井 布紀子 氏(NPO法人さくらネット代表理事)</p>							
期 日	07月31日（日）		02月29日（水） *大雪のため中止		*計		1回	
会 場	福祉会館							
参加者数	24人							

3 コミュニティ推進用機材の貸出

内 容	ふれあいと相互理解を広げる活動の促進を図るために、コミュニティ推進用機材を自治会等各種団体へ貸出し、活動を支援しました。							
期 日	通年							
貸出件数	スポーツマット（40）	100 件	毛氈（2）	5 件	ワイヤスプ・マイク（2）	75 件	高齢者疑似体験セット（1）	1 件
	ペタンク用具（2）	10 件	めくり台（1）	3 件	キーパー（3）	28 件	輪投げ用具（2）	0 件
	ビデオカメラ（1）	34 件	グラウンドゴルフ用具（8）	0 件	テント（3）	4 件	大鍋（5）	0 件
	ゲートボール用具（5）	5 件			ゴザ（1）	4 件	*計	271 件
	スカイクロス（1）	2 件			募金箱（2）	5 件		前年比54件減
								()は保有台数

2 ボランティア活動の推進（ボランティアセンター）

1 ボランティア講座の開催

内 容	ボランティア活動に興味のある方々を対象として、知識の習得と住民の主体的な福祉活動であるボランティア活動への参加を促進することを目的に、ボランティア活動入門編・技術編としての講座・講習会などを開催しました。
-----	--

足柄上地区ボランティア養成講座（社会的養護・里親ってなあに？）

期 日	11月09日（水）
会 場	大井町中央公民館
共 催	足柄上1市5町社協連絡会、西湘なでしこ会、家庭療育支援センター、小田原児童相談所
参加者数	75人

高齢者災害時支援講座

期 日	03月02日（金）
会 場	福祉会館
協 力	開成町赤十字奉仕団
参加者数	8人

救急法基礎講習会

期 日	03月02日（金）
会 場	福祉会館
協 力	開成町赤十字奉仕団
参加者数	19人

救急員養成講習

期 日	03月03日（土） 03月04日（日）	} 2日間1コース
会 場	町民センター	
協 力	開成町赤十字奉仕団	
参加者数	16人	

初級手話講座

期 日	03月02日（金） 03月09日（金） 03月16日（金）	03月23日（金）	*計	4回
会 場	福祉会館			
協 力	足柄上郡ろうあ福祉協会・手話サークルかたつむり			
参加者数	延22人			

2 ボランティア活動交流会の開催

内 容	町内外で活動するボランティアグループ等が集い、交流を深め、情報共有・課題改善に取り組み、ボランティアネットワークの拡大を図ることを目的に開催しました。 グループの活動紹介、情報・意見交換等。
期 日	03月13日（火）
会 場	福祉会館
参加者数	15人

前年比 同

3 ボランティア・グループとボランティア連絡会の育成・支援

内 容	情報提供等を行うとともに、活動費の一部を助成し、活動を支援しました。
期 日	通年
助成団体	9団体

4 ボランティアセンター機能の整備・強化

内 容	ボランティア活動に関する情報の整備・提供、相談及びボランティアの登録促進・育成等を行うことにより、ボランティアセンター拠点機能の整備・強化を図りました。
期 日	通年
相談件数	延81件
登録者数	グループ 9グループ 個人 25人

5 車イスダンス広域交流事業「にこにこの会」の開催

内 容	日頃外出機会の少ない障がいをお持ちの方とボランティアや地域住民が車イスダンスをつうじて交流を深めることを目的として、交流事業を開催しました。
期 日	06月10日(金)
会 場	山北町中央公民館
参加者数	7人(当町からの参加者) 前年比4人減
共 催	西湘地区2市8町社協
協 力	西さがみ矢車草の会

3 当事者活動の支援

1) 高齢者関係

1 敬老会の開催

内 容	多年にわたり社会に貢献されてこられた70歳以上の高齢者の長寿を祝うとともに、高齢者福祉を一層推進するために、敬老の日に際し敬老会を開催しました。 式典 敬老祝金品贈呈・敬老作文の朗読等 余興 歌と交流 / 開成幼稚園児のみなさん なお、町社協から長寿夫妻祝品として、結婚60年夫妻(3組)並びに 同50年夫妻(18組)へ記念写真とミニアルバムを贈呈させていただきました。
期 日	09月19日(月)
会 場	福祉会館
参加者数	約200人 前年比 同
共 催	開成町(福祉課)
協 力	自治会長連絡協議会・民生委員児童委員協議会・婦人会・老人クラブ・フォトあしがら・開成幼稚園

2 ふれあい交流会の開催

内 容	各種在宅福祉サービス利用者や心身障がい者地域作業所れんげの会々員などが一堂に会する社会参加の機会を提供し、相互の交流と仲間づくりを促進するために、交流会を企画・予定しましたが、東日本大震災・被災避難者受入のため中止しました。
期 日	05月15日(土) *福祉会館の被災避難者受入のため中止
会 場	福祉会館
参加者数	-
主 催	ふれあい交流会実行委員会(民生委員児童委員協議会・町社協)

3 老人クラブ連合会の育成・支援 事務局

内 容	当事者の固有な課題の解決、相互援助活動の促進を図るために、活動を支援しました。
期 日	通年

2) 障がい児者関係

1 足柄上郡障がい者ボウリング大会の開催

内 容	障がいをお持ちの方の社会参加を促進する事業の一環として、ボウリング大会（コロナキャットボウル小田原店招待事業）を開催しました。	
期 日	07月11日（月）	
会 場	コロナキャットボウル小田原店（小田原市）	
参加者数	20人（当町からの参加者）	前年比 同
共 催	足柄上郡5町社協	

2 足柄上郡障がい者ふれあい体育祭等への協力 県西地区みんなのつどい

内 容	県西地区みんなのつどい主催者協議会主催による「県西地区みんなのつどい」が予定されていましたが、東日本大震災に伴い中止となりました。
期 日	05月14日（土） *東日本大震災に伴い中止
会 場	第一生命グラウンド（大井町）

足柄上郡障がい者ふれあい体育祭

内 容	足柄上郡障がい者ふれあい体育祭実行委員会主催による体育祭に協力しました。	
期 日	10月08日（土）	
会 場	足柄上合同庁舎グラウンド	
参加者数	57人（当町からの参加者）	前年比8人増

3 障がい児者ネットワーク会議の開催

内 容	障がいをお持ちの方の在宅生活を支援する一環として、関係機関・団体との情報の共有化と連携強化を図り、サービスの効果的な運用とネットワーク化をすすめるために、ネットワーク会議を開催しました。
期 日	12月07日（木）
会 場	福社会館
参加者数	6人
協 力	開成町（福祉課）・身体障害者福祉協会・心身障害児者と家族の会かるがも・障害者地域作業所れんげの会・地域作業所合力の郷

4 身体障害者福祉協会の育成・支援 事務局

内 容	当事者の固有な課題の解決、相互援助活動の促進を図るために、活動を支援しました。
期 日	通年

5 心身障害児者と家族の会かるがもの育成・支援 事務局

内 容	当事者の固有な課題の解決、相互援助活動の促進を図るために、活動を支援しました。
期 日	通年

3) ひとり親家庭関係

1 ひとり親家庭ネットワーク会議の開催

内 容	ひとり親家庭の在宅生活を支援する一環として、関係機関・団体との情報の共有化と連携強化を図り、サービスの効果的な運用とネットワーク化をすすめるために、ネットワーク会議を開催しました。
期 日	3月27日(火)
会 場	福祉会館
参加者数	5人
協 力	母子寡婦福祉会つくしの会・足柄上保健福祉事務所・民生委員児童委員協議会

2 母子寡婦福祉会つくしの会の育成・支援 事務局

内 容	当事者の固有な課題の解決、相互援助活動の促進を図るために、活動を支援しました。
期 日	通年

4) 子育て支援関係

1 子育て中の親子のサロン「チビっ子らんど」の開放

内 容	福祉会館の「2階 娯楽室・教養娯楽室」と「3階 人工芝バルコニー」を開放し、おもちゃ図書館的な要素を加味した“子育て中の親子のサロン”としてチビっ子らんどを設置し、自由に交流や情報交換ができるスペースを提供しました。 また、毎月第2水曜には、ぱたぱたママの協力によるおはなし会を開催しました。	
期 日	チビっ子らんど ひよこ広場	毎週火・木曜(祝日除く) 通年(天井ボード損傷により、12月から閉鎖)
会 場	福祉会館	
参加者数	延944人	前年比467人減
協 力	ぱたぱたママ、子育て支援センター酒田保育園	

4 広報啓発事業の充実

1 広報紙「社協だよりかいせい」と「かいせい社協かわら版」の発行

内 容	町社協活動・事業のPRと福祉情報の提供、福祉意識の啓発・醸成のために広報紙を発行し、町内全世帯、賛助会員及び関係機関等へ配布しました(自主財源確保の一環としての紙面への広告掲載含む)。
-----	--

社協だより(A4 / 8頁)

発 行 日	05月01日 (152)	12月01日 (155)	* 計	6回
	07月01日 (153)	01月01日 (156)		
	09月01日 (154)	03月01日 (157)		
発行部数	5,300部 / 回			

かわら版(A4 / 4頁)

発 行 日	04月01日 (71)	10月01日 (74)	* 計	6回
	06月01日 (72)	11月01日 (75)		
	08月01日 (73)	02月01日 (76)		
発行部数	5,100部 / 回			

2 ホームページの公開・更新

内 容	町社協活動・事業のPRと福祉情報の提供、福祉意識の啓発・醸成のためにホームページを公開・更新しました（福祉会館各部屋の予約・利用状況含む）。
-----	--

3 社会福祉大会の開催

内 容	<p>永年にわたり社会福祉に貢献された方々の功績をたたえと共に、住民の方々の社会福祉に対する理解と協力を深めるために、「住民参加の福祉のまちづくり」をテーマとして、開成町社会福祉大会を開催しました。</p> <p>式典 功労者等顕彰・福祉作文コンクール等入選者表彰・福祉作文朗読等 ミニコンサート 子ども太鼓 / 酒田保育園ゆり組のみなさん ミニ講演会 テーマ / 災害ボランティアのすすめ ~ 現地で必要とされるボランティア ~ 講 師 / 県社協地域福祉推進部市町村社協支援・福祉ボランティア活動支援担当課長 杉 浦 幸 信 様 開成町飲食店組合協力による東日本大震災復興応援チャリティイベント ミニコンサート 子ども太鼓 / 酒田保育園1年生組のみなさん</p>
期 日	10月30日(日)
会 場	福祉会館
参加者数	約300人 前年比 同
共 催	ともしび運動推進協議会
後 援	開成町(福祉課)・開成町教育委員会・自治会長連絡協議会・民生委員児童委員協議会・婦人会・共同募金会開成町支会・神奈川県社協
協 力	開成町飲食店組合・開成小学校・文命中学校・老人クラブ連合会・身体障害者福祉協会・母子寡婦福祉会つくしの会・心身障害児者と家族の会かるがも・障害者地域作業所れんげの会・地域作業所合力の郷・フォトあしがら・メディカルサービスおかもと・富士ライフサポート・(株)明治ゴム化成・ネットヨタ湘南(株)開成店・ミクニ書店

4 福祉図書・ビデオの貸出

内 容	情報提供の一環として、福祉図書・ビデオのコーナーを設置し、貸出しました。		
期 日	通年		
会 場	福祉会館		
貸出件数	本	59 件	* 計 72 件
	ビデオ	13 件	チビっ子らんど貸出分含む

5 地区別かいせい社協説明会の開催（*新規事業）

内 容	広報啓発・福祉啓発の一環として、広く住民の方々に福祉への理解と関心を高めていただくために、かいせい社協の事業・活動を紹介して、福祉情報の収集と効果的な提供機能を充実・強化していくことを目的として、全自治会の組長会議等において説明会を開催しました。			
期 日	05月15日(日) ...下 島 [42人]	09月18日(日) ...上 島 [33人]		
	05月18日(水) ...河原町 [20人]	10月08日(土) ...円 中 [51人]		
	05月21日(土) ...下延沢 [35人]	10月15日(土) ...岡 野 [12人]		
	06月18日(土) ...宮 台 [21人]	10月16日(日) ...榎 本 [16人]		
	06月18日(土) ...牛 島 [31人]	11月13日(日) ...金井島 [18人]		
	06月19日(日) ...中家村 [29人]	11月20日(日) ...上延沢 [51人]		
	09月11日(日) ...ハレットガーデン[26人]	* 計	13回	
会 場	当該地区の自治会館等集会施設			
参加者数	延385人			
協 力	開催地の自治会			

6 ともしびカレンダー作成（絵柄・標語コンクール）への協力

内 容	ともしび運動の普及・啓発と併せて、福祉活動への主体的な参画意識を育むために、小・中学校の児童・生徒を対象として、ともしび運動推進協議会主催により行われるコンクールと入選作品のカレンダー化に協力するとともに、完成したカレンダーを公共機関等へ配布しました。			
募集期間	7～8月			
審査会期日	09月13日（火）			
応 募 数	1) 絵柄	2) 標語		
	小学生	13 点	小学生	82 点
	中学生	3 点	中学生	353 点
	一 般	0 点	一 般	0 点
		* 計	16 点	* 計
		前年比3点増		前年比106点増
作成部数	300部			
協 力	開成小学校・開成南小学校・文命中学校			

5 福祉教育事業の充実

1 小学生ふくしー日教室の開催

内 容	福祉施設における体験等とおして、障がいをお持ちの方に対する理解と関心を深め、他人を思いやるやさしい福祉の心を育むことを目的に開催しました。 施設見学 視覚・聴覚障がいに関する講話 点字・手話体験 聴導犬訓練デモンストレーション 盲導犬訓練デモンストレーション			
期 日	07月21日（木） 07月28日（木） 08月02日（火）	08月04日（木）	* 計	4回
会 場	日本盲導犬総合センター（静岡県） 聴覚障害者福祉センター（藤沢市）	神奈川県ライトセンター（横浜市）		
参加者数	日本盲導犬総合センター 27 人 日本盲導犬総合センター 26 人 聴覚障害者福祉センター 29 人	神奈川県ライトセンター 24 人	* 計	106 人 前年比35人増
後 援	開成町教育委員会			
協 力	開成小学校・開成南小学校・聴覚障害者福祉センター・神奈川県ライトセンター・日本盲導犬総合センター・聴導犬育成の会・ボランティアグループ四つ葉・手話サークルかたつむり			

2 親子ふくし教室の開催

内 容	<p>夏休み期間を利用し、子どもたちが「福祉」について考えるきっかけづくりとして様々な体験機会を提供し、学校で行う「総合的な学習の時間」の取り組みにつなげるとともに、子どもたちだけでなく保護者層も共に体験することにより、自分自身や社会のあり方を考え身近な地域の課題を解決できる力を育ていけるようにとの願いをこめ、教室を開催しました。</p> <p>誘導・車イス・車椅子ダンス・手話・高齢者・点字体験・盲導犬・自助具・福祉車両見学等。</p>		
期 日	08月17日（水）		
会 場	福祉会館		
参加者数	250人		前年比 同
後 援	開成町教育委員会		
協 力	日本盲導犬協会・ボランティアグループ四つ葉・あしがら車椅子トイレマップの会OB会・足柄上るうあ福祉協会・手話サークルかたつむり・身体障害者福祉協会・車椅子レクダンス普及会矢草草の会山北支部・福祉ボランティア点字グループ若葉・メディカルサービスおかもと・富士ライフサポート・神奈川県社協		

3 小・中学生福祉作文コンクールの実施

内 容	<p>作文をとおして社会連帯を基調とした福祉への理解と関心を深め、福祉活動への主体的な参加意識を育むために、小・中学校の児童・生徒を対象にコンクールを実施しました。</p> <p>審査会では、小・中学生の部それぞれにおいて優秀賞3篇（町社協会長賞、共同募金会開成町支会長賞、開成町教育長賞）、優良賞2篇、佳作5篇の各10編を選出しました。</p> <p>また、入選作品を文集化し、小・中学校や社会福祉大会にて配布するとともに、敬老会と社会福祉大会にて入選された児童・生徒に朗読・発表いただきました。</p>		
募集期間	7～8月		
審査会期日	09月30日（金）		
応 募 数	小学生	434 篇	*計 471 篇
	中学生	37 篇	前年比44篇減
後 援	開成町教育委員会		
協 力	開成小学校、開成南小学校、文命中学校、川 澄 暹 さん（特別審査員）		
神奈川県福祉作文コンクール 神奈川県社協主催	<p>小・中学生の部 （準優秀賞）/石 塚 稔 己 さん（開成小4年） （佳作） /瀬 戸 琉 聖 さん（開成小4年） 守 田 朱 音 さん（開成南小6年） 皆 川 みすず さん（開成小6年） 遠 藤 衣 璃 香 さん（文命中3年）</p>		

4 ボランティア体験学習の開催

内 容	<p>福祉施設等におけるボランティア体験をとおして、福祉に対する理解と関心を深めるとともに、世代間交流のなかで人間としての生き方をみつめ、他人を認めあう豊かな心を育む機会として、町内在住在学の中学生を対象に各種プログラムの体験学習を開催しました。</p>		
期 日	1) オリエンテーション		12 回
	7月17日（日）・18日（月）		
	2) 体験プログラム		
	開成幼稚園 / 園児との交流・託児		6 回
	7月22日（木）・22日（金）・25日（月）		
	8月24日（水）・25日（木）・30日（火）		
	学童保育（第一・第二学童） / 学童との交流・託児		8 回
	8月01日（月）・02日（火）・03日（水）・04日（木）		

期 日	ふれあい金曜会 / 高齢者との交流	2 回
	8月05日(金)・26日(金)	
	レスパイトサービス / 障害児者と家族との交流	6 回
	7月25日(月)・8月01日(月)・08日(月)	
	8月19日(金)・22日(月)・29日(月)	
	親子ふくし教室 / 受付・来場者案内	1 回
	8月17日(水)	
会 場	共同募金 / 資材分け	1 回
	8月24日(水)	
	計	36 回
会 場	開成幼稚園・学童保育所サンチャイルドクラブ・福祉会館	
参加者数	1) オリエンテーション	14 人
	2) 体験プログラム	
	開成幼稚園 / 園児との交流・託児	12 人
	学童保育(第一・第二学童) / 学童との交流・託児	6 人
	ふれあい金曜会 / 高齢者との交流	1 人
	レスパイトサービス / 障害児者と家族との交流	4 人
	親子ふくし教室 / 受付・来場者案内	2 人
	共同募金 / 資材分け	3 人
	計	42 人
		前年比17人減
後 援	開成町教育委員会	
協 力	文命中学校・開成幼稚園・学童保育所サンチャイルドクラブ	

5 福祉ふれあい教育推進事業への助成

内 容	酒田保育園・酒田みずのべ保育園・開成幼稚園・開成小学校・開成南小学校・文命中学校及び吉田島総合高等学校が各々実施する福祉ふれあい活動に対して助成するとともに、講師の派遣や情報提供等を行い、活動を支援しました(要項一部改正)。		
期 日	通年		
助成内訳	園・学校	事業等の名称	助成額
	酒田保育園		
	酒田みずのべ保育園		
	開成幼稚園		
	開成小学校	総合的な学習の時間「視覚障害者の誘導體験」	10,000 円
		総合的な学習の時間「視覚障害者との交流会」	29,500 円
	開成南小学校		
	文命中学校	文化祭 福祉体験	20,000 円
吉田島総合高等学校	福祉コース(2年)講義・実習 / 全6回 協力=ボランティアグループ四つ葉・・手話サークルかたつむり・福祉ボランティア点字グループ若葉・あしがら車椅子トイレマップの会 OB・車椅子レクダンス普及会矢車草の会		
	かるがも「クリスマス会」(協力)	10,000 円	

6 福祉教育関係者連絡会の開催

内 容	福祉教育事業とボランティア育成事業との整理を前提として、福祉教育プログラムの充実と継続的な支援体制の確立及び学校等教育機関との連携強化を図るために、連絡会を開催しました。		
期 日	06月20日(月) 02月23日(木)	* 計	2回
会 場	福祉会館		
参加者数	11人 09人	* 計	20人
協 力	酒田保育園・酒田みずのべ保育園・開成幼稚園・開成小学校・開成南小学校・文命中学校・吉田島総合高等学校・開成町教育委員会		

7 (資格取得のための学生等) 実習生の受入

内 容	社会福祉士資格取得をめざす学生を、その実習先として受け入れました(社会福祉援助技術現場実習)。		
期 日	通年(実習期間は1人あたり概ね2週間~1ヶ月)	* 計	3回(3人)

在宅福祉サービス部門

6 総合相談・援護事業の充実

1 総合生活相談の実施

内 容	住民の皆さんの日常生活上のあらゆる相談に応じ、関係機関との連携のもと、適切な助言と援助を行うことにより、福祉ニーズの問題把握から解決までの一貫した相談援助体制を確立するために、総合生活相談所を開設しました。 一般相談及び専門相談（法律・法務）。				
期 日	1) 一般相談	毎月第2・4火曜			23 回
	2) 専門相談（法律）	毎月最終火曜			12 回
	2) 同（法務）	毎月第3土曜			12 回
				* 計	47 回
会 場	福祉会館				
相談員数	1) 一般相談員（2人/回）		2) 専門相談員（1人/回 2人/回）		
	民生委員児童委員	42 人	弁護士		12 人
	主任児童委員	4 人	行政書士		24 人
相談件数	1) 相談区分別				
	一般相談	0 件	法務相談		34 件
	法律相談	32 件		* 計	66 件
	2) 相談種別				
	土地	12 件	(12 件)	その他	14 件 (14 件)
	住宅	5 件	(5 件)	介護保険	0 件 (10,001 件)
	財産・相続	22 件	(22 件)	生計	0 件 (57 件)
	離婚	8 件	(8 件)	ボランティア	0 件 (81 件)
	人権	0 件	(0 件)	福祉全般	0 件 (76 件)
	家族	3 件	(3 件)		
	事故	8 件	(8 件)	* 計（重複あり）	73 件 10,577 件
	権利擁護	1 件	(290 件)		() 内は全事業計

2 生活福祉資金の貸付（* 県社協受託事業）

内 容	低所得、障がい、高齢者世帯等の生活の安定及び修学のために必要な資金の貸付と相談指導を行いました。				
期 日	随時				
相談件数	31件（福祉資金15件、総合支援資金14件、臨時特例2件）				
資金件数	福祉資金	0 件	教育支援資金		1 件
	総合支援資金	2 件			
	臨時特例つなぎ資金	1 件		* 計（重複あり）	4 件
協 力	民生委員児童委員協議会				

3 小口（緊急）資金の貸付

内 容	教育、自立更生、疾病治療、生活安定等のために緊急に必要な資金の貸付と相談指導を行いました。				
期 日	随時				
相談件数	26件				
貸付件数	04件（貸付金額133,000円）				

4 年末たすけあい援護費の支給

内 容	年末たすけあい募金（神奈川県共同募金会開成町支会主管）へ寄せられた寄付金の一部を、激励金として町内2ヶ所の作業所へ配分しました。		
期 日	12月19日（月）		
内 訳	障害者地域作業所等への配分		
	障害者地域作業所れんげの会		100,000 円
	同 合力の郷		20,000 円
			*計 120,000 円

5 災害見舞金の支給（*県共同募金会協働事業）

内 容	町民が災害により被害を受けた場合、見舞金を支給する。 *見舞金支給額＝全焼・全壊 20,000円 半焼・半壊 10,000円			
支給件数	見舞金00件	/	全焼 00件	半焼 00件 全壊 00件 半壊 00件

6 交通遺児援護費の支給（*県社協受託事業）

内 容	交通遺児を激励するために、該当者の小・中学校及び高等学校の各入学・卒業時に激励金を支給しました。		
期 日	03月15日（木）		
支給件数	激励金01件（中学校卒業1件）		

7 福祉サービスの利用支援

1 日常生活自立支援事業の実施（*県社協受託事業）

内 容	判断能力が不十分な高齢者や障がいをお持ちの方の日常生活上の金銭管理、財産の保全及び福祉サービスの利用を支援するために日常生活自立支援事業を受託・実施しました。		
期 日	通年		
契約締結 審査会	05月12日（木） 07月14日（木） 09月08日（木） 11月10日（木）	01月12日（木） 03月08日（木）	*計 6回 足柄上地区1市5町社協合同開催
相談件数	延289件		前年比98件増
登録者数	利用者 13人（うち、新規4人／契約者） 支援者 02人（在宅福祉サポーター／支援員）		
利用件数	延257件		前年比15件増
そ の 他	*平成23年度 審査会事務局		

2 福祉対象者カルテの整備・活用

内 容	在宅での援助を必要とする高齢者や障がいをお持ちの方等の個別状況を把握し、適切なサービス提供へつなげることとあわせて、関係機関・団体との情報の一元化を図るために、名簿を整備し活用しました。		
期 日	通年 *更新年2回（8・2月）		
連 携 先	開成町（福祉課・保険健康課・地域包括支援センター）・民生委員児童委員協議会		
そ の 他	*災害時要援護者登録制度（福祉課）と協働		

3 町地域包括支援センター事業との連携・協働

内 容	町関係機関との情報の共有化と相互の連携強化を図り、当事者（高齢者、障がい児者等）の在宅生活を総合的に支援するために、同センター主管による実務担当者レベルの会議（地域ケアねっとわーく会議）に参画しました。また、9月には共催で介護家族教室を開催しました（3月にも2回目を開催予定）。
期 日	毎月1回
会 場	町保健センター
連 携 先	開成町（福祉課・保険健康課・地域包括支援センター）・足柄上保健福祉事務所

8 在宅福祉サービスの推進(介護保険外)

1 福祉機器貸与事業の実施

内 容	在宅で日常生活をおくることに支障のある高齢者や障がいをお持ちの方等に対し、必要とする福祉機器を貸与し、その在宅生活を支援しました。 次のいずれかに該当する町民の方が対象です。 高齢者または身体障がい者（要介護認定された方除く） 要介護認定され、介護保険給付サービス「福祉用具貸与」を利用する方（給付まで） 介護保険給付サービス「福祉用具貸与」の対象外の福祉機器を利用する方 一時的に負傷し、福祉機器が必要な方 町外在住の方を一時的に預かる方		
期 日	通年		
利用件数	車イス（25） 電動ベッド（10） ポータブルトイレ（12） ギャッチベッド（15） シャワーイス（04）	33 件 6 件 14 件 2 件 0 件	歩行器（04） 1 件 * 計 56 件 前年比13件増 （ ）は保有台数
利用者数	延48人（団体含む）		

2 ふくし移送サービスの実施

内 容	歩行困難な高齢者や障がいをお持ちの方に対し、日常生活上の移動手段による利便提供として、ふくし移送サービスを実施しました。 *「福祉有償運送」登録許可事業		
期 日	通年		
利用件数	1) 目的地別 足柄上病院 73 件 佐藤病院（大井） 5 件 北小田原病院（南足柄） 24 件 平塚市民病院 1 件 間中病院（小田原） 5 件 秦野日赤病院 1 件 安藤眼科（松田） 3 件 その他 3 件 東大口総合病院（横浜） 3 件 徳洲会病院（茅ヶ崎） 2 件 * 計 120 件 2) 利用種別 通院 116 件 その他 1 件 入院・退院 3 件 * 計 120 件 入所・退所 0 件 前年比31件減		
登録者数	利用者 42人（うち新規10人） 支援者 02人（在宅福祉サポーター／運転業務）	前年比10人増	

3 軽度生活援助事業の実施

内 容	65歳以上の高齢者のみの世帯等に対し、軽易な日常生活上の援助を行い、自立した生活の継続を可能にするため、軽度生活援助事業を実施しました。		
期 日	通年		
利用件数	1) 利用種別		
	清掃・整理整頓	448件	ゴミ搬出 6件
	栄養管理(調理等)	212件	その他 100件
	庭の手入れ	36件	
	買い物	8件	*計(重複あり) 813件
	外出・通院介助	3件	前年比98件増
	2) 派遣別		
登録者数	社会福祉協議会	621件	*計 663件
	シルバー人材センター	42件	前年比215件増
登録者数	利用者	24人(うち新規9人)	前年比6人増
	支援者	02人(在宅福祉サポーター/ヘルパー)	

4 ミニ・デイサービス「ふれあい金曜日」の実施

内 容	外出することの少ない高齢者がつどい、ふれあいのなかから相互の交流と仲間づくりを図ることにより、孤独感の解消と社会参加を促進するために、ミニ・デイサービスを実施しました。おしゃべり、歌、散歩、レクリエーションゲーム等。 また、健康づくりの一環として、いきいき健康体操を毎回実施。アクセントイベントとして買い物ツアー、外食会等を実施したほか、ゲスト(三味線)を招き、ともに楽しいひとときを過ごしました。		
期 日	毎月第2・4金曜日	*計	23回
会 場	福社会館他		
参加者数	延399人(利用者延255人・ボランティアスタッフ延143人)		前年比58人減
協 力	ミニデイサービスボランティアスタッフ・杉の子会		

5 レスパイト(障がい児者家族等の休息)サービスの実施

内 容	養護学校等に通う児童・生徒の夏休み期間中に、障がいをお持ちの方を一時的に預かり、介護者の身体的・精神的な負担軽減と、当事者の情緒安定等を図ることを目的として、レスパイトサービスを実施しました。 水遊び・歌・レクリエーションゲーム・散歩・工作・おやつづくり等。		
期 日	07月25日(月)	08月19日(金)	*計 6回
	08月01日(月)	08月22日(月)	
	08月08日(月)	08月29日(月)	
会 場	福社会館他		
参加者数	延81人(利用者延33人・ボランティアスタッフ延48人)		前年比10人増
協 力	開成町(福祉課)・民生委員児童委員協議会・心身障害児者と家族の会かろがも・個人協力ボランティア		

6 広報紙「社協だよりかいせい」等点字・録音版の発行

内 容	広報紙「社協だよりかいせい」の発行に合わせ、点字・録音版を製作し、視覚に障がいをお持ちの方へ貸し出しました。		
発行回数	6回		
利用者数	2人		
協 力	福祉ボランティア点字グループ若葉、ボランティアグループ四つ葉		

9 介護保険事業の推進

1 居宅介護支援事業の実施

居宅介護支援事業

内 容	介護保険法等関係法令に従い、利用者(要介護度1～5)に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じて自立した日常生活を行うために必要な居宅サービスが利用できるよう、「居宅サービス計画(ケア・プラン)」を作成するとともに、当該計画に基づいて適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整及びその他の便宜を図りました。		
期 日	通年		
契約者数	74人	* 要介護度1～5	前年比10人減
利用者数	延742人		前年比21人減

介護予防 居宅介護支援事業(*開成町受託事業)

内 容	開成町地域包括支援センターからの委託を受け、要支援の方の「介護予防サービス計画」を作成するとともに、当該計画に基づいて適切な介護予防サービスの提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等との連絡調整及びその他の便宜を図りました。		
期 日	通年		
契約者数	7人	* 要支援1～2	前年比2人増
利用者数	延60人		前年比4人増

2 通所介護事業の実施

通所介護事業

内 容	介護保険法等関係法令に従い、利用者(要介護度1～5)に対し可能な限り居宅で自立した日常生活を営むために、介護給付対象となる機能訓練やレクリエーション、給食、入浴等の通所介護事業を行いました(予防給付対象者と一体化)。 プログラム・メニューとしては、午前はタオル体操や歌、ゲームのほか、あじさい見学等の季節に応じた行事を、午後はカレンダーづくり等さまざまな作品づくりをつうじて、手指の訓練を目的とした創作活動をそれぞれ実施しました。		
期 日	毎週月～金曜(国民の祝日・12月29日～翌年1月4日を除く)	* 計	242回
会 場	デイサービスセンター(福祉会館内)		
契約者数	34人(うち登録抹消11人・新規7人)	* 要介護度1～5	前年比1人減
利用者数	延2,601人(うち入浴サービス利用者2,026人)		前年比105人減

介護予防 通所介護事業

内 容	介護保険法等関係法令に従い、利用者(要支援1～2)に対し可能な限り居宅で自立した日常生活を営むために、介護予防給付対象となる機能訓練やレクリエーション、給食、入浴等の通所介護事業を行いました(介護給付対象者と一体化)。 プログラム・メニューは、上記通所介護事業と同。		
期 日	毎週月～金曜(国民の祝日・12月29日～翌年1月4日を除く)	* 計	242回
会 場	デイサービスセンター(福祉会館内)		
契約者数	5人(うち、登録抹消3人・新規4人)	* 要支援1～2	前年比1人増
利用者数	延157人(うち、入浴サービス利用者21人)		前年比53人減

3 事業所の効果的・効率的な運営（経営）システムの研究等

内 容	居宅介護支援事業及びデイサービスセンター事業（通所介護・介護予防通所介護）において提供する各サービスの質をより高めるために、日々のサービス提供を通じ、利用者各位のアセスメント・モニタリングを強化し、意見徴収を含めたニーズ把握に努めました。
期 日	通年

10 二次予防対象者把握事業の推進

1 二次予防対象者把握事業・介護予防事業の実施（*開成町一部受託事業）

内 容	<p>平成24年度の「開成町地域包括支援センター」受託に向けて先行受託しました。 65歳以上の要介護認定者を除く高齢者の全てについて、日常生活に必要な機能の低下がみられる二次予防事業対象者を把握し、介護予防事業を実施することで、要支援者・要介護認定者となることを予防することを目的とした本事業のうち、「二次予防事業対象者決定のための訪問調査」・「基本チェックリストの未回収者の訪問調査」・「電話等によるフォロー」・「二次予防事業対象者に対する介護予防事業」を行いました。</p> <p>基本チェックリストの送付・回収・集計 町地域包括支援センター(町保険健康課)</p> <p>基本チェックリストを65歳以上の高齢者全員(要介護認定者を除く)に送付し、回収(返信用封筒)・集計し、二次予防対象者候補者と一般高齢者とに振り分ける。</p> <p>二次予防事業対象者決定のための訪問調査</p> <p>二次予防対象者の候補者に個別訪問し、生活状況や生活機能の聞き取りを行う。その結果、生活機能の低下が認められる対象者を町に報告する。</p> <p>二次予防事業対象者の決定 町地域包括支援センター(町保険健康課)</p> <p>介護予防事業の実施</p> <p>決定された二次予防対象者に対して、介護予防事業を実施する。事前・事後に個別アセスメントを行い、効果測定を実施する。</p> <p>基本チェックリストの未回収者の訪問調査</p> <p>75歳以上の未回収者に対して訪問・電話等により 〃 を行い、町に報告する。</p>
-----	--

訪問調査等

内 容	町地域包括支援センター（町保険健康課）が『「生活機能評価（チェックリスト）記入のお願い』を実施し必要と認められた対象者に対して、心身機能の低下を防ぎいつまでも住み慣れた地域で自立した生活が送れるように健康状態や生活状況を確認し、必要なサービスや相談を行って行くことを目的として訪問調査を実施しました。								
期 日	通年								
件 数	<table> <tr> <td>二次予防対象者 宅</td> <td>518 件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>未回収者 宅</td> <td>267 件</td> <td>* 計</td> <td>785 件</td> </tr> </table>	二次予防対象者 宅	518 件			未回収者 宅	267 件	* 計	785 件
二次予防対象者 宅	518 件								
未回収者 宅	267 件	* 計	785 件						

介護予防事業（介護予防教室）「からだ 壮快！ ふれあい塾」

内 容	<p>町が必要と認められた二次予防対象者向けに運動の機能向上・栄養改善・口腔機能向上プログラムを提供する目的で「からだ 壮快！ ふれあい塾（全11日間）」を2回実施しました。</p> <p>運動指導 8回 お口の健康の話(口腔ケア) 1回 食事の話(栄養改善・指導) 1回 まとめ・個別評価 1回 事前・事後の体力測定を含む</p>								
指 導	健康運動指導士、栄養士、歯科衛生士、いきいき健康体操指導員								
期 日	10月05日（水）～11月24日（木）の全11日間 01月16日（月）～03月26日（月）の全11日間								
会 場	福祉会館								
参加者数	<table> <tr> <td>延100人</td> <td>（対象者実数11人）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延76人</td> <td>（対象者実数9人）</td> <td>* 計</td> <td>延176人</td> </tr> </table>	延100人	（対象者実数11人）			延76人	（対象者実数9人）	* 計	延176人
延100人	（対象者実数11人）								
延76人	（対象者実数9人）	* 計	延176人						

介護家族教室（*開成町地域包括支援センター 共催事業）

内 容	<p>在宅で介護している方、介護技術や知識を得たい方などを対象にして、ストレスをためずに効果的な介護の方法を探すきっかけづくりの機会として、町地域包括支援センターと共催で介護家族教室を2回開催しました。</p> <p>1.講演会 「福祉用具の上手な使い方」 講師/金子文恵様（ユニチャーム 排泄ケア診断士） 滝田裕子様（メディカルサービスおかもと 福祉用具専門相談員）</p> <p>2.座談会 1.講演会 「認知症の特徴とケアについて」 講師/石川裕一郎様（グループホームはなの路 管理者） 2.座談会</p>	
期 日	09月28日（水）	03月14日（水）
会 場	福祉会館	
参加者数	8人	16人
共 催	開成町地域包括支援センター（町保険健康課）	

2 地域包括支援センター受託(H24)に向けた準備

内 容	<p>平成24年度の「開成町地域包括支援センター」受託に向け、町（保険健康課）と調整・協議を行いました。</p> <p>*定款の一部変更・開成町地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)運営規程の制定</p> <p>*職員配置(H24.4.1～)</p> <p>管理者(兼)主任介護支援専門員 1名（常勤職員 / 配置替え）</p> <p>社会福祉士 1名（常勤職員 / 新採用）</p> <p>看護師 1名（非常勤職員 / 配置替え）</p>	
-----	--	--

法人運営部門

11 事業推進体制の整備

1) 会務等

1 理事会・監事会・評議員会・理事担当部会(総務・事業)・トップミーティング(経営者会議)・その他の委員会等の開催 理事会

内 容	執行機関である理事会を、7回開催しました。	
期 日	05月19日(木) 06月29日(水) 08月25日(木) 10月04日(火)	12月05日(月) 01月27日(金) 03月22日(木) *計 7回
会 場	福祉会館	
出席者数	理 事09人・監 事1人 理 事15人・監 事2人 理 事14人・監 事2人 理 事15人・監 事2人	理 事14人・監 事2人 理 事13人・監 事2人 理 事15人・監 事2人 *計 理事 延95人・監事 延13人
議案・議題 (第1回)	平成22年度事業報告について 平成22年度一般会計決算・監査報告について 平成23年度一般会計補正予算(第2号)について 評議員の補欠選任について かいせい社協実施計画(平成23～27年度年次計画)について 平成23年度会費納入(会員募集)の実施について その他	
議案・議題 (第2回)	役員(理事)の一部交替に伴う理事担当部会の選出について 社会福祉大会の開催について その他	
議案・議題 (第3回)	敬老会の開催について 共同募金の実施について 社会福祉大会の開催について その他	
議案・議題 (第4回)	社会福祉功労者・団体の顕彰(表彰及び感謝)について 社会福祉大会の開催について 敬老会の反省について その他	
議案・議題 (第5回)	共同募金(年末たすけあい募金)の配分について 平成24年度予算編成の進捗状況について その他	
議案・議題 (第6回)	平成23年度事業の進捗状況について 平成24年度事業・予算編成について 神奈川県(福祉監査指導課)法人指導監査に伴う改善について その他	
議案・議題 (第7回)	定款の一部改正について 理事・評議員選任規程の一部改正について ボランティアセンター設置規程の一部改正について 地域包括支援センター運営規程の制定について 平成23年度一般会計補正予算(第2号)について 平成24年度事業計画について 平成24年度一般会計予算について 評議員の任期満了・改選に伴う新選出区分等について その他	

監事会

内 容	監査機関である監事会を、3回開催しました。		
期 日	05月09日(月) 09月13日(火)	01月25日(水)	*計 3回
会 場	福社会館		
出席者数	監 事3人 監 事3人	監 事3人	*計 延9人
議 題 (第1回)	平成22年度事業及び会計に関する決算監査 その他		
議 題 (第2回)	平成23年度(4~7月)事業及び会計に関する中間監査(第1回) その他		
議 題 (第3回)	平成23年度(8~11月)事業及び会計に関する中間監査(第2回) その他		

評議員会

内 容	議決機関である評議員会を、2回開催しました。		
期 日	05月26日(木) 03月27日(火)		*計 2回
会 場	福社会館		
出席者数	評議員34人・役員5人 評議員31人・役員4人		*計 評議員 延65人・役員 延9人
議案・議題 (第1回)	平成22年度事業報告について 平成22年度一般会計決算・監査報告について 平成23年度一般会計補正予算について 役員(理事・監事)の補欠選任について その他		
議案・議題 (第2回)	定款の一部改正について 理事・評議員選任規程の一部改正について ボランティアセンター設置規程の一部改正について 地域包括支援センター運営規程の制定について 平成23年度一般会計補正予算(第2号)について 平成24年度事業計画について 平成24年度一般会計予算について 役員の任期満了・改選に伴う役員選考委員の選出について その他		

理事担当部会(総務部会)

期 日	07月14日(木) 01月11日(水)	01月10日(火)	*計 3回
会 場	福社会館		
出席者数	6人(担当理事5人・事務局1人) 7人(担当理事6人・事務局1人)	8人(担当理事7人・事務局1人)	*計 延23人(うち担当理事 延18人)
議 題 (第1回)	本会定款・規程の見直し・点検について その他		
議 題 (第2回)	平成23年度事業の進捗状況について 平成24年度事業・予算編成について 本会定款ならびに理事・評議員選任規程等の一部改正について その他		
議 題 (第3回)	平成24年度事業計画・予算について 本会定款ならびに理事・評議員選任規程等の一部改正について その他		

理事担当部会（事業部会）

期 日	06月22日（水） 09月13日（火）	01月10日（火）	* 計	3回
会 場	福社会館			
出席者数	6人（担当理事4人・事務局2人） 8人（担当理事7人・事務局1人）	9人（担当理事8人・事務局1人）	* 計 延23人（うち担当理事 延19人）	
議 題 （第1回）	開成町社会福祉大会の開催について ボランティア体験学習(プログラムの見直し)の開催について その他			
議 題 （第2回）	開成町社会福祉大会の開催について 広報紙(社協だより・かわら版)の発行について 理事担当部会(総務部会・事業部会)の協議事項等の検討について その他			
議 題 （第3回）	平成23年度事業の進捗状況について 平成24年度事業・予算編成について その他			

トップミーティング（経営者会議）

内 容	トップマネジメント構築へ向けた合意形成を図るために、正副会長、常務理事、事務局 長代理、主任ケアマネジャーの計6人によるミーティング（理事会開催前の事前協議等） を、7回開催しました。			
期 日	05月11日（水） 06月22日（水） 08月18日（木） 09月27日（火）	11月29日（火） 01月18日（水） 03月15日（木）	* 計	7回
会 場	福社会館			

2 役員研修会の開催

役員研修会

内 容	かいせい社協の役員・評議員の定数削減を予定している現在、新たな社会福祉システム 下における社協役員の経営責任と役割を学ぶとともに、かいせい社協のマネジメント体制 の構築と理事会の機能強化をめざすことを目的に開催いたしました。 テーマ＝新たな社会福祉システム下における社協役員の経営責任と役割 講 師＝杉 浦 幸 信 さん 神奈川県社会福祉協議会 地域福祉推進部 市町村社協支援・福祉ボランティア活動支援担当課長 研修会後に「役員意見交換会」を開催。			
期 日	11月16日（水）			
会 場	福社会館			
出席者数	18人(理 事14人・監 事2人・事務局2人)			

西湘地区2市8町社協役員合同研修会

内 容	家庭機能の脆弱化・地域関係の希薄化による孤立、自殺者・虐待の増加など、危機的な 状況が言われる中、参加型・協働型社会づくりや共助などをどう実現していくか。求めら れる地域福祉の姿を実現するためにはどうしたらいいか。また、東日本大震災の教訓を、 平常時の地域活動にどう活かすかなど、新たな福祉コミュニティ創造に向けた今後につい て考えることを目的として開催いたしました。 テーマ＝地域における新たな支えあいと地域力向上の視点 ～生活環境の変化と新たな福祉コミュニティづくり～ 講 師＝市 川 一 宏 さん（ルーテル学院大学 学長）			
期 日	11月28日（月）			
会 場	小田原合同庁舎			
出席者数	10人（理 事8人・監 事1人・事務局1人）			

3 かいせい社協実施計画23-27の進行管理委員会の開催

内 容	福祉コミュニティプラン「かいせい社協実施計画23-27（年次計画）」の着実な遂行と評価及び必要な補正等を行うことを目的として、同計画進行管理委員会（喜多祐荘 委員長、石塚利夫 副委員長/委員11人）を福祉会館にて1回開催しました。
期 日	03月26日（月）
会 場	福祉会館
出席者数	09人(委員09人・事務局等2人)
議 題 (第1回)	正副委員長の選任について 進行管理の体制及び日程等について 平成23年度の進捗状況について 平成24年度の重点課題について その他

4 職員会議等の開催(事務局内ミーティング等)

内 容	職員の資質・専門性の向上と情報・課題意識の共有化を図るために、職員会議を福祉会館にて開催しました。
-----	---

局内ミーティング

期 日	毎週1回（月曜日）
出席者数	会長・常務理事・常勤職員5人

居宅介護支援ミーティング

期 日	毎月1回
出席者数	居宅介護支援専門員4人（常勤職員2人、非常勤職員2人）

通所スタッフミーティング

期 日	毎月1回
出席者数	生活相談員1人（常勤職員） 介助員6人（非常勤職員） 看護師2人（非常勤職員）

調理スタッフミーティング

期 日	毎月1回
出席者数	生活相談員1人（常勤職員） 栄養士1人（非常勤職員） 調理員4人（非常勤職員）

二次予防対象者把握事業スタッフミーティング

期 日	毎月1回
出席者数	訪問調査スタッフ8人（兼務職員含む/常勤職員1名・非常勤職員7名）

5 組織運営と事務局体制の整備・強化 職員の資格取得促進と各種研修等への参加

内 容	職員の資質・専門性の向上を図るために、神奈川県社協等主催による各種研修会・研究会等に随時積極的に参加しました。	
	成年後見制度に関する地域研修会	職員1名（1回）
	日常生活自立支援事業現任者研修	職員1名（1回）
	認定調査員研修	職員1名（1回）
	介護支援専門員研修 専門研修課程	職員3名（4回）
	介護支援専門員実務従事者基礎研修	職員1名（5回）
	介護支援専門員更新研修（再研修）	職員2名（7回）
	介護予防従事者研修	職員2名（2回）
	地域包括支援センター職員（現任者）研修	職員2名（2回）
	講演会「食育のすすめ」	職員5名（1回）
高次脳機能障害講演会	職員3名（1回）	

2) 財源の確保

1 会員加入の促進と会員構成の拡充

内 容	住民組織、公私社会福祉事業関係者をはじめ、幅広い分野からの参加を得、地域社会の総意を結集することとあわせて、社会福祉への関心の喚起、町社協への参加意識の醸成のために、一般会員は全世帯加入を、賛助会員は新規加入促進を各々目標に、町社協会員の募集と会費徴収を行いました。	
募集月間	7月	
加入状況	一般会員 （一般世帯）	3,912世帯（4,255口 / 加入率67.35%） * 12月1日統計世帯数基準 前年比14世帯減（60口減） * 年額1口500円～
	同 （各種団体）	51団体（489口） 前年比 3団体減（4口増） * 年額1口500円～
	賛助会員 （法人・企業等）	124社（220口） 前年比10社減（27口減） * 年額1口3,000円～
協 力	各自治会等	

2 寄付寄託者の拡大

内 容	住民の皆さんから寄せられた善意の寄付金品等を受け入れるとともに、寄付寄託者の拡大を図り、自主財源の確保に努めました。 また、賛同いただいた企業や商店等に募金箱「善意の小箱」を設置させていただき、積極的に寄付金を募りました。		
期 日	通年		
寄付件数	寄付金	37 件	* 計 73 件
	善意の小箱（回収）	27 件	
	寄付品	9 件	前年比26件減
寄付金額	町社協分	1,114,487 円	
	善意の小箱分	87,409 円	設置協力店舗等48店舗
	* 計	1,201,896 円	前年比173,492円減

3 福祉基金の資産運用

内 容	<p>果実（利息）等を自主事業の安定した財源とするために、寄付金収入等により福祉基金の増強に努めました。</p> <p>なお、本年度は前年度同様に人件費を含む町補助金が2,000万円となりましたが、前年度に引き続き、厳しい財政状況下において、緊急避難的措置として同基金の取り崩し・充当を行いました。</p>		
期 日	通年		
積立・取崩 状 況	20年度末 保有額	144,157,000 円	
	21年度 取崩額	32,500,000 円	
	21年度末 保有額	111,657,000 円	= -
	22年度 取崩額	14,300,000 円	
	22年度 積立額	0 円	
	22年度末 保有額	97,357,000 円	= - +
	23年度 取崩額	16,536,000 円	
	23年度 積立額	0 円	
	23年度末 保有額	80,821,000 円	= - +
	取崩額 総計	63,336,000 円	= -

4 共同募金への協力・実施

内 容	<p>神奈川県共同募金会開成町支会主催による共同募金に協力しました。</p> <p>なお、お寄せいただいた寄付金は、赤い羽根共同募金分については神奈川県共同募金会へ全額送金するとともに、年末たすけあい募金分については一部施設への配分を除き、翌年度の町社協事業費として活用させていただきます。</p>		
募金月間	10～12月		
実 績	戸別募金	2,068,900 円	学校募金 83,939 円
	街頭募金	71,060 円	その他募金 59,636 円
	法人募金	196,000 円	* 計 2,686,625 円
	職域募金	207,090 円	前年比75,031円増
戸別募金協力	各自治会		
街頭募金協力	開成町長・町議会議員・民生委員児童委員協議会・障害者地域作業所れんげの会・地域作業所合力の郷・文命中学校・吉田島総合高等学校		

3) 連絡調整機能の充実

1 公私社会福祉事業関係機関・団体等との連携

内 容	<p>公私社会福祉事業関係機関・団体等と連携し、協働事業の推進を図りました（定例民児協への参画等）。なお、他機関・団体からの要請・依頼に応じ、本会役職員が着任・参画した委員会等は、次のとおりです。</p> <p>開成町 教育推進会議（常務理事）</p> <p>同 高齢者保健福祉事業運営協議会（事務局長代理）</p> <p>同 高齢者保健福祉計画策定委員会（同）</p> <p>同 次世代育成支援対策地域協議会（担当職員）</p> <p>同 障害者地域作業所運営委員会（事務局長代理）</p> <p>足柄上郡福祉会（あしがら広域福祉センター） 評議員（同）</p>		
期 日	通年		
連 携 先	開成町・自治会長連絡協議会・民生委員児童委員協議会・共同募金会開成町支会・ともしび運動推進協議会・NPO		

行政・社協連絡調整会議

期 日	07月29日(金) 11月25日(金)	*計	2回
会 場	福社会館		
参加者数	11人 行政 副町長・保健福祉部長・福祉課長・保険健康課長・担当職員 社協 正副会長・常務理事・事務局長代理・担当職員	*計	22人

自治会長連絡協議会(出席)

期 日	04月07日(木)...年間計画の説明・依頼 05月12日(木)...会費納入の説明・依頼 09月22日(木)...共同募金の説明・依頼	01月19日(木)...共同募金の御礼 *計	4回
-----	--	---------------------------	----

2 福社会館の管理・運営(*H23~H27指定管理者制度事業)

内 容	福社会館の施設・設備の維持・管理並びに利用に伴う運営を行いました。また、利用案内等を広報紙に随時掲載し広くPRに努めるとともに、開成町とも連携を密にし施設利用の充実を図りました(本会ホームページ上で各部屋の予約・利用状況閲覧可能)。また、酒田保育園 酒田みずのべ保育園 開成幼稚園 開成小学校 開成南小学校 文命中学校の園児・児童・生徒の絵画等作品を、年間をつうじて会館1Fに展示しました。		
期 日	通年		
利用回数	延2,806回		前年比295回減
利用者数	延61,446人		前年比5,400人減
そ の 他	* 指定管理者指定期間更新・指定(平成23~27年度) * 東日本大震災 被災者一時避難所の設置・受け入れ *町(環境防災課)主管 設 置 3月19日~6月30日(会館内施設の貸出・利用不可) 全館 3月19日~5月16日 2階 5月17日~6月30日 受け入れ 3月19日~4月03日 入所者数 22人(福島県いわき市)/5世帯		

3 民生委員児童委員協議会の運営・支援 事務局

内 容	開成町民児協の組織強化と民生委員活動の充実へ向けた育成・支援しました。		
期 日	通年 定例民児協会議 毎月第3金曜日		
そ の 他			